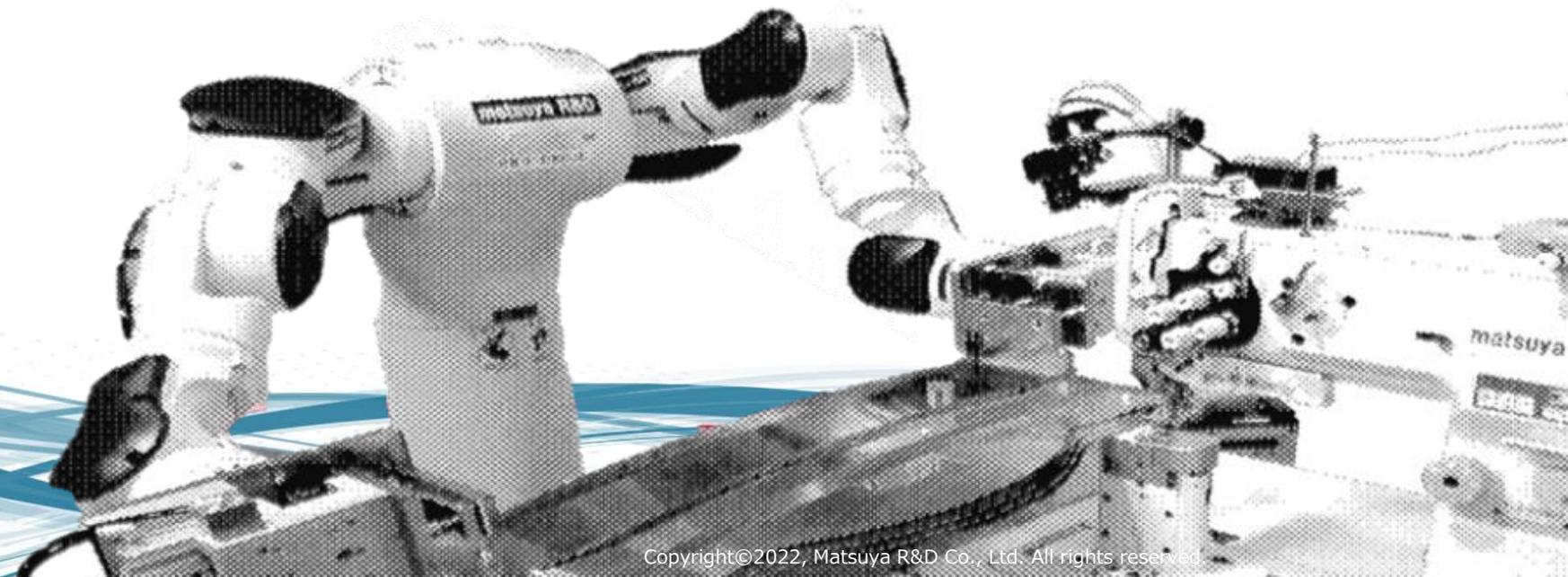


株式会社松屋アールアンドディ（証券コード：7317）

# 2023年3月期第1四半期 決算補足説明資料

（2022年08月）



# 2023年3月期第1四半期実績：サマリー

- ・経常利益以下は**過去最高**となった。
- ・新型コロナウイルス感染拡大による上海の長期ロックダウンのほか、半導体不足の影響により一時的に受注が低調となったことから減益となったものの、6月以降はセイフティシステム事業で自動機売上が増加するなど持ち直したことから、最終的には前期比増収となった。
- ・営業外収益において円安の影響により為替差益が計上され、大幅増益となった。

	2022.3 1Q実績 (百万円)	2023.3 1Q実績 (百万円)	前期比
売上高	1,423	1,434	100.8%
売上総利益	333	308	92.6%
売上総利益率	23.4%	21.5%	△1.9
営業利益	111	100	90.2%
経常利益	103	175	170.2%
税金等調整前四半期純利益	103	175	170.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	73	111	150.5%
1株当たり四半期純利益（円）	14.14	21.10	149.2%

# 2023年3月期第1四半期実績：セグメント別売上高&利益

- ・医療ヘルスケア事業においては上海のロックダウンや半導体不足の影響により、血圧計腕帯の受注が一時的に減少した。現在上海のロックダウンは解除されているほか、半導体不足の影響も徐々に解消されてくる見込み。
- ・セーフティシステム事業においては自動車工場の稼働停止による影響で、カーシートの生産量が減少したものの、インド向けレーザー裁断機など大口売上による増収のほか、エアバッグにおいて新規取引の量産開始により、前期比で赤字縮小となった。

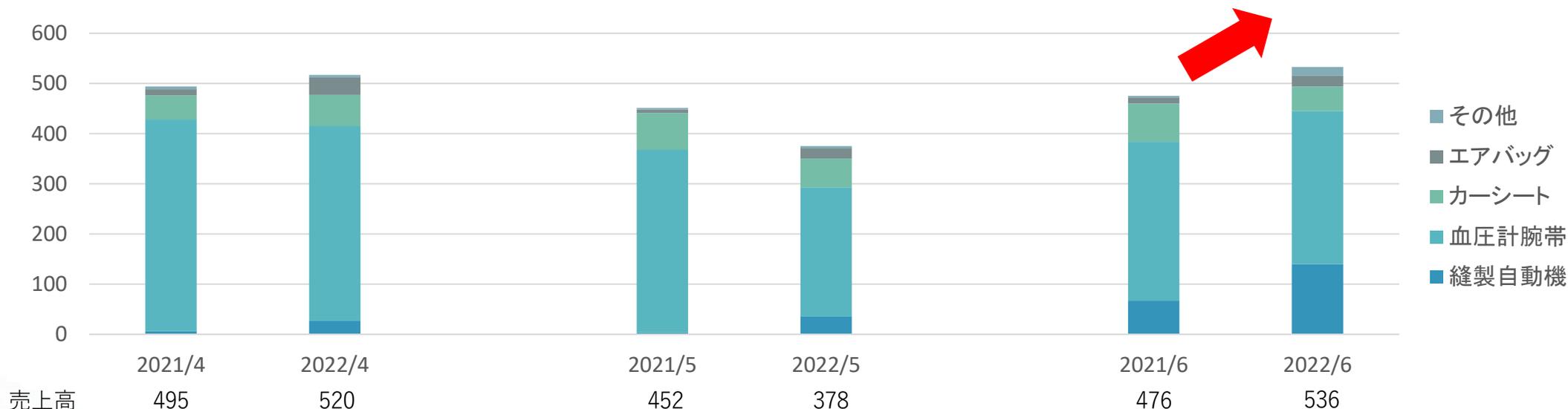
	2022.3 1Q実績 (百万円)	2023.3 1Q実績 (百万円)	前期比
<b>売上高</b>	<b>1,423</b>	<b>1,434</b>	<b>100.8%</b>
医療ヘルスケア	1,113	972	87.4%
セーフティシステム	300	458	152.4%
その他	9	3	33.4%
<b>セグメント利益又は損失(△)</b>	<b>111</b>	<b>100</b>	<b>90.2%</b>
医療ヘルスケア	262	199	75.9%
セーフティシステム	△76	△24	—
その他	1	△3	—
本社費	△76	△70	—

# 2023年3月期第1四半期実績：月次推移

- ・上海のロックダウンや半導体不足の影響により4月～5月は血压計腕帯の売上減や自動車工場の稼働停止などの影響により減益となった。
- ・6月より売上・利益ともに回復傾向になり、連結ベースで前年同月比で増収増益となった。

## 製品別連結売上高月次推移

単位：百万円



## 連結営業利益 月次推移

単位：百万円



# 2022年度（2023年3月期）業績予想

・2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日付で「2022年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、当第1四半期連結会計期間末現在、業績は概ね予定どおりに進捗しております。

	2022.3 実績 (百万円)	2023.3 1Q実績 (百万円)	2023.3 公表ベース予想 (百万円)	進捗率
売上高	5,640	1,434	6,166	23.3%
営業利益	355	100	410	24.6%
経常利益	408	175	435	40.3%
親会社株主に帰属する当期 純利益	165	111	315	35.3%
配当実績（予想）	5円	—	5円	—

# 本資料の取扱について

本資料には、将来に関する見通しや、事業戦略が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性が含まれており、実際の業績等が、これらの見通しや予測とは異なる結果となる可能性があります。

それらのリスクや不確実性には、一般的な業界、ならびに市場状況、金利、為替変動等の国内外の経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、情報の正確性、適切性等については当社は何ら検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。